桶川市「道の駅」整備事業に係る 対話型市場調査 実施結果について (対象1)

【実施目的】 本市「道の駅」に関心のある企業と多くの対話の機会を設け、本市「道の駅」整備事業を PR するとともに「道の駅」 整備に最適な事業スキームを検討するため実施した。

【**実施期間**】 平成29年2月6日(月)~2月10日(金)

【参加事業者】 17事業者 (グループ含む)

【実施結果】

≪共通確認事項(※検討できるとした事業者の合計)≫

- 1.「道の駅」整備事業の事業スキームに関する事項
- (1)「地域振興施設」の整備で検討できる民間活力導入範囲について(複数回答可)

	項目	件数(事業者数)
1	建築物	3
2	建築物・駐車場	3
3	建築物・駐車場・造成	4
4	その他 (運営のみ、一部運営のみ)	9

(2) 本事業への参画を検討できる整備運営手法について(複数回答可)

項目	件数(事業者数)
① 負担付寄付行為方式	1
② PFI (BOT、BTO) 方式	8
③ リース+指定管理者方式	8
④ DBO 方式	1 1
⑤ 公設民営方式	1 1
⑥ その他	0

(3) 物販施設(収益施設)の整備運営手法について(複数回答可)

	項目	件数(事業者数)
1	整備(建設)費と運営費を含む独立採算	1
2	整備(什器備品等)費と運営費を含む独立採算	8
3	運営費のみ独立採算	1 0
4	その他	1
(5)	分からない	1

2. 運営に関する事項

(1) 契約期間について(複数回答可)

	項目	件数(事業者数)
1	5年未満	0
2	5~10年	1 0
3	11~15年	6
4	16年以上	2
5	分からない	1

(2) 物販施設の施設使用料の市への支払いについて(複数回答可)

	項目	件数(事業者数)
1	歩合	8
2	固定	4
3	歩合と固定の併用	3
4	その他	1
(5)	分からない	4

3. 施設規模等に関する事項

(1) 物販施設や駐車場の最適な規模感について(複数回答可)

	項目	件数(事業者数)
1	整備計画程度が良い	1 3
2	規模を小さくした方が良い	1
3	規模を大きくした方が良い	1
4	その他	0
(5)	分からない	2

(2) 想定される施設の形態(合築/分棟、階数)について(複数回答可)

	項目	件数(事業者数)
1	合築	1 4
2	分棟	0
3	1 階建	1 2
4	2 階建	9
(5)	その他	1
6	分からない	2

4. 周辺公共施設に関する事項

(1)周辺公共施設(城山公園、川田谷生涯学習センター、桶川市農業センター) との連携について(複数回答可)

	項目	件数(事業者数)
1	連携した方が良い	1 3
2	連携を検討できる	4
3	連携は難しい	0
4	その他	0
(5)	分からない	1

≪その他の主な意見≫

- ▶ 整備についての意見
 - ・早い段階で運営業者と設計業者の協議が必要
 - ・周辺公共施設との動線を確保し、連携ができると良い
 - ・ゾーニングを工夫し、回遊性をもたせたい
 - ・地域振興施設を2階建とする場合は、1階部分は収益部門、2階部分は公益部 門等とすることが望ましい

▶ 運営についての意見

- ・他所にはないオリジナル商品が必要
- ・子ども連れが利用したくなる施設が良い
- ・地元を意識した運営が必要
- ・レジを共通にした一体的な売場が望ましい